

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	○事業所と地域とのつきあい 地域の行事に参加し、なじみの店を利用している。日常的な交流や協力関係の構築にまで至っていない。	日常的な地域の方との関係作り。	・町内会行事への参加や、施設便りを作成し施設の活動状況等を知っていただける様に努める。	12ヶ月
2	33	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援看取りを行うと言われるが、医療機関との連携、関係作りが不十分である。	終末期まで視野に入れ、医療機関・家族との関係作り。	・担当者会議や面会時に、ご家族からの意向も定期的に伺えるよう努める。 ・終末期をどうするのかを明確にし、医療機関との情報の共有に努める。	12ヶ月
3	35	○災害対策 避難訓練は年に2回行い、備蓄もある。運営推進会議では現実的な避難場所の確認も行われているが、地域との協力体制が十分ではない。	実際に地域の人に避難訓練に参加してもらう。	・運営推進会議や家族への手紙を通じて避難訓練の周知に努める。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。